

# 宮路拓馬 国会通信

## ■ 「セルロースナノファイバー活用推進議員連盟」の設立総会を開催

5月17日、「セルロースナノファイバー活用推進議員連盟」の設立総会が開催されました。

セルロースナノファイバーは、植物繊維をナノレベル（10億分の1メートル）まで細かくほぐすことで生まれる最先端のバイオマス素材です。鉄の5倍の強さと軽さをあわせ持ち、透明で、熱にも強く、粘性もあるといった特性を有しており、自動車部品や家電製品、さらには化粧品まで、その用途は限りなく広がります。既にボールペンのインクや消臭シートなどとして実用化が図られており、今後、そうした技術の国際標準化において我が国が主導権を握るには、国内の研究機関や事業主体の結束が不可欠です。

地元の薩摩川内市においても、中越パルプ工業株式会社が多額の投資を行い、製品化に取り組むこととなっており、産・学・官の一層の連携により、製造方法や用途に関する研究開発が推進されることが求められます。

地方において豊富な山林・竹林の資源を活用することで、地方創生にもつながるセルロースナノファイバーの活用推進に向け、私も全力で頑張っております！



(5月17日 衆議院第二議員会館)

## ■ CafeSta『自民党！この人だあれ？』にゲスト出演

4月21日、自民党の情報番組【CafeSta】『自民党！この人だあれ？』にゲスト出演しました。この番組は「自民党の“今”を動画で配信」をモットーとして、所属議員の人柄や党の政策など、マスメディアでは伝わりにくい情報を直接皆様にお届けするものです。

今回は岩手県選出の同世代の代議士である藤原崇 自民党青年局広報メディア部長が司会を務め、私も大学時代に学んだ手話を披露するとともに、今回の熊本地震で被災された皆様への支援をお願いするなどしました。

なお、私の出演した番組は、下記アドレスでご覧いただけます。

<https://www.youtube.com/watch?v=h0CJR3Cj0Dg>



(4月21日 自民党本部 1F カフェ)

## ■ 総務省新規採用職員研修にて講演 後輩職員の前で語る

4月19日、親元の総務省において、今年度の新規採用職員向けの研修講師を務めました。私が平成17年に入省した当時は、当時の佐賀県知事であった古川康代議士（今では同期当選の同僚議員となり、不思議な縁を感じます。）が先

輩職員として講演をされ、私も生意気ながら「公務員と政治家の違いとは何か」といったような趣旨の質問をしたことが思い出されました。

あれから12年の月日が経ち、今回は私が講師を務めることとなり、自らの経験を基に、公務員に求められる仕事に対する信頼性や危機管理の重要性、「失敗を恐れずチャレンジすることのススメ」などについて熱弁を振りました。

今後とも総務省出身者の名に恥じぬよう、そして後輩職員の手本となるよう、自らの道を真っ直ぐに歩いてまいります！



(4月19日 総務省会議室)

### ■ 衆院原子力特委で質問 熊本地震を受けて

4月21日、衆議院原子力問題調査特別委員会にて質問を行いました。

今回の熊本地震を受けて、川内原発に関しても様々な報道がなされ、住民の皆さんに不信感が生まれかねない状況もありました。そこで、今回あらためて、①地震動について、川内原発の審査の中でどう評価していたのか ②今回の地震を受けて、川内原発を停止させる必要はないのか ③今回の地震により、新幹線や高速道路が不通となり、川内原発で事故が起きた場合、避難に重大な支障が生じるとして、野党が川内原発の停止を政府へ申し入れたとのことであるが、地元の避難計画に支障はないのか ④川内原発における火山対策はどうなっているのか等について政府の考えを質しました。

原子力規制庁からは、「基準地震動か

ら見ても極めて低い揺れであり、阿蘇山、桜島いずれも警戒レベルに変更なく、川内原発に影響はない。引き続きモニタリングを実施し、状況変化があれば必要な処置をとる。」との答弁がありました。

引き続き、あくまでも科学的・技術的見地から、何ものにもとらわれず独立して意思決定することにより、国民が安心できる原子力規制行政とするよう政府に求め、質問を終えました。



(4月21日 衆院原子力特別委員会室)

### ■ 近未来政治研究会と語る集いにて 司会を務める

5月18日、私の所属する政策集団である近未来政治研究会のパーティーにおいて、司会を務めさせていただきました。

総勢1,500名を超える方々に出席いただく中で、石原伸晃会長を筆頭に、今後とも「人材集団」として、我が国の経済の再生、そして地方創生の実現に向けて一丸となって取り組む決意を表明し、盛会裏に終えることができました。

今後とも同会唯一の新人議員として、しっかりと下積みをしてまいります！



(5月18日 ホテルニューオータニ)